

2016.11.24

---

11月20日（日）、王寺町地域交流センターのリーベルホールにて歴史リレー講座「大和の古都はじめ」第26回を開催し、県内外から225名が参加されました。

講師は奈良県立橿原考古学研究所 所長 菅谷文則氏で、「百済滅亡と高安城建城」をテーマにご講演をいただきました。講演では、飛鳥・奈良時代の高安城について、飛鳥・平城の都や瀬戸内海が見える明神山からの眺望をヒントに、当時の国際情勢や中国での学術的な最新成果、それに山や川などの地勢的な要件を踏まえて、大和川をはさむ広域的な城と考えるべきだとお話しされました。明神山周辺で高安城に関する兆候が見つければ、王寺町近辺の古代史は一気に注目される事になるでしょう！

講座終了後、王寺観光ボランティアガイドの会の案内により4名の方が達磨寺を訪れました。

「大和の古都はじめ」は、事前申込み不要の先着順で受講していただくことができます。

12時15分から入場券を配布・開場します。

定員の270名を超えた場合は、中継会場での受講となりますのであらかじめご了承ください。



平成 28 年度 歴史リレー講座「大和の古都はじめ」の予定

回数	日時	講師・内容
第 27 回	12 月 18 日(日) 13:30~15:00	「考古学から見た法隆寺の創建と再建」 前園 実知雄(奈良芸術短期大学 教授)
第 28 回	1 月 22 日(日) 13:30~15:00	「近世大和の風情」 岡本 彰夫(奈良県立大学 教授)
第 29 回	2 月 19 日(日) 13:30~15:00	「鑑真和上の足跡をたどる」 西山 厚(帝塚山大学 教授)
第 30 回	3 月 19 日(日) 13:30~15:00	「隋使の難波津から推古朝の 小墾田宮へのルートをめぐる」 千田 稔(奈良県立図書情報館 館長)
会場	王寺町地域交流センター リーベルホール  (JR 王寺駅直結 リーべる王寺東館 5 階)	
開催日	平成 27 年 10 月~平成 29 年 3 月(毎月第 3 日曜日) ※平成 29 年 1 月については、第 4 日曜日	
定員	各回 270 名(定員を超えた場合は別室会場にて中継による受講になります)	
受講料	各回 500 円	

岡島学芸員による歴史ミニ講座のお知らせ

王寺町教育委員会岡島学芸員による歴史ミニ講座が 11 時 30 分より始まります。

30 分程度の講座ですのでお気軽にご参加ください。

『達磨寺の文化財を語り尽くす』



---

12 月 18 日 (日)

第 12 回 「達磨寺旧境内と門前村」

※達磨寺シリーズは全 12 回で終了です。

次回シリーズは「片岡地域の古代寺院」 (全 9 回) です。

---

1 月 22 日 (日)

第 1 回 「斑鳩・片岡地域の古代寺院」

2月19日（日）	第2回	「西安寺跡に関する研究」
3月19日（日）	第3回	「西安寺跡塔基壇の発掘調査」
4月16日（日）	第4回	「西安寺の金堂跡を求めて」
5月21日（日）	第5回	「片岡王寺跡に関する研究」
6月18日（日）	第6回	「片岡王寺の寺域はどこまでか」
7月16日（日）	第7回	「記録に見る片岡王寺の伽藍」
8月20日（日）	第8回	「尼寺廃寺跡と片岡王寺」
9月17日（日）	第9回	「寺院から見た古代の片岡地域」
会場	王寺町地域交流センター リーベルルーム (JR 王寺駅直結 リーベル王寺東館 5階)	
定員	各回 100 名程度	
受講料	無料	